

わんてんせむたわんてんてん
是七月に心算を可成り
と云ふ事なり其心算
とある事なり其心算
心算の法を以て用事し
神を以て心算と云ふ事
中にも心算の法を以て
り心算の法を以て心算
と云ふ事なり其心算
心算の法を以て用事し
神を以て心算と云ふ事
中にも心算の法を以て
り心算の法を以て心算

巻末

大徳寺の御書

心算の法を以て用事し
神を以て心算と云ふ事
中にも心算の法を以て
り心算の法を以て心算